

名古屋市立病院改革プラン（仮称）の策定について

病院局では、現行の市立病院中期経営プランを、市立病院経営委員会報告を踏まえて見直し、総務省が示した公立病院改革ガイドラインに基づき策定する「名古屋市立病院改革プラン（仮称）」へ移行し、今年度中に完成させるため検討をすすめています。

「名古屋市立病院中期経営プラン」（計画期間18～22年度）

●目標

20年度での収支均衡、22年度での不良債務の解消を目指す

●以下を見直し

○取り組み項目の加除修正

○経営計画（収支計画、経営指標、患者数、定員管理及び給与の適正化）の修正

「公立病院改革ガイドライン」（19年12月21日）

●病院ごとに計画を策定

●整理が必要とされている項目

○市立病院の果たすべき役割、一般会計負担金の考え方

○経営計画にかかる指標

経常収支比率、職員給与費比率、病床利用率など

○3年連続病床利用率が70%を下回った病院のあり方

○経営形態（地方独立行政法人、指定管理、民間譲渡）

「名古屋市立病院経営委員会」報告（20年2月21日）

移行

名古屋市立病院改革プラン（仮称）（計画期間20～22年度）

3つの目標

市民の皆さまに
選ばれる病院

経営の
健全化

医療従事者に
選ばれる病院

5つの方針

方針1 医療機能分化とネットワークを強化します。

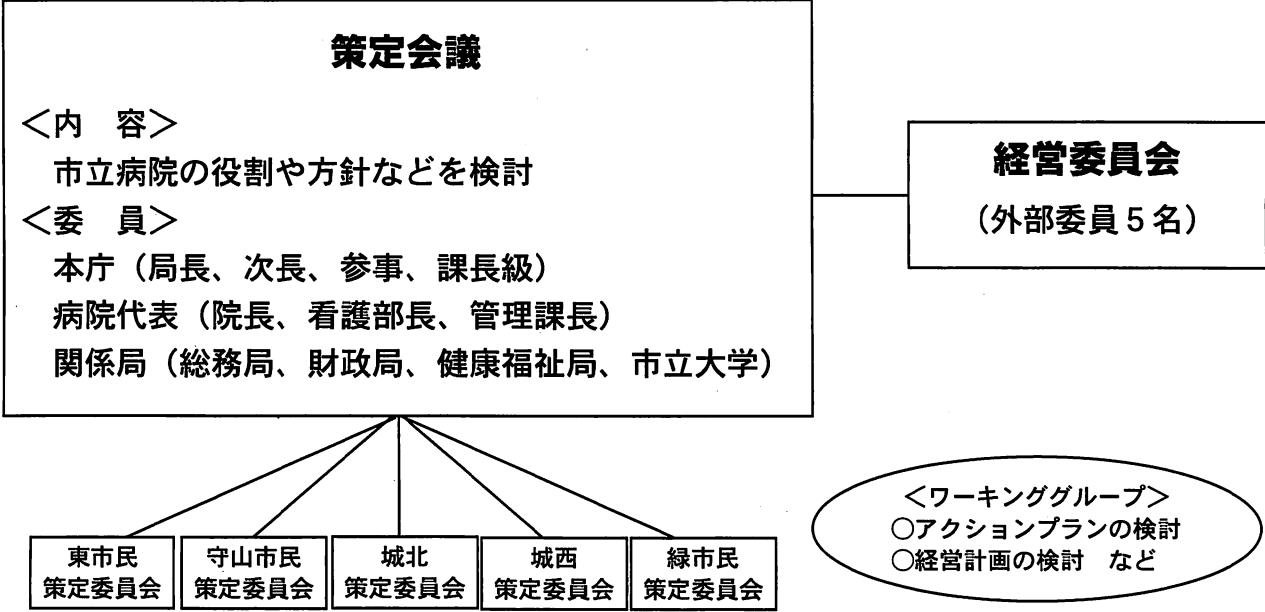
方針2 5病院の特長を出し、市民から見える病院にします。

方針3 勤務医・看護師不足を解消し、女性医療スタッフも働きやすい職場にします。

方針4 職員が一体となって経営の健全化を図ります。

方針5 名古屋市立病院改革プラン（仮称）を策定します。

名古屋市立病院改革プラン（仮称）の策定体制



名古屋市立病院改革プラン（仮称）の策定スケジュール

- 5月 ●策定会議（第1回） 5月30日（金）
 - ・改革プラン策定会議の設置
 - ・市立病院の現状及び課題
 - ・各病院の果たす役割と今後の方向性
- 6月 ●策定会議（第2回） 6月13日（金）
 - ・改革プランの方針決定
 - ・各病院へ計画作成依頼（経営計画、アクションプラン）
- 7月 ■各病院から計画案提出（経営計画、アクションプラン）
 - ・21年度予算要求とあわせて局長ヒア
- 8月 ●策定会議（第3回） 8月末
 - ・改革プランの素案策定
- 9月 ○幹部説明
○経営委員会の開催
- 11月 ●策定会議（第4回）
 - ・改革プランの最終素案策定
- 12月 ○議会説明
○パブリックコメント
- 3月 プランの完成・公表